

## 奨学サポート

学業に打ち込み想いをかなえていただく一助として、次の奨学制度を用意しています。制度の利用条件を満たす方は、ぜひご利用ください。



### 本校独自の奨学サポート

#### ● IT女子特別奨学制度

IT・デジタル分野での活躍を目指す女子学生に対して、特別奨学金として授業料より毎年60,000円(2年間で120,000円)減免します。(工業専門課程全日制学科に限ります)

#### ● 学費延納制度

1年次後期以降の学費の納入について、学費納入額の半額を限度に3か月間延納できる制度です。学費延納期限までに止むを得ない理由で完納できなかった場合はその時点の正納額の半額以上を納入し、残りをさらに3か月にわたり分納することができます。

### その他の奨学サポート

#### ● 奨学金活用学費特別納入制度

2年間の学費を在学中に毎月分割納入できる制度です。高校在学時に日本学生支援機構の貸与型奨学金をお申込みされた予約奨学生に限ります。



#### ● 日本政策金融公庫(国の教育ローン)

「国の教育ローン」は、政府系金融機関である日本政策金融公庫国民生活事業が取扱っている、教育に関する家庭の経済的負担の軽減と教育の機会均等を目的とした公的な融資制度です。



#### ● オリエントコーポレーション(学費サポートプラン)

入学金や授業料、教材費などの学納金を保護者さまに代わってオリエントコーポレーションが学校へお支払いし、保護者さまは分割払いでお支払いくださいサポートプランです。



Pick up!

#### 期待高まるIT女子の活躍

IT人材の代表格であるSE、プログラマなどは、男性向きであるとか理系向きと思われがちでしたが、決してそのようなことはなく、今では女性が働きやすい環境づくりも進み、IT関連産業における女性の比率は、25%にまで伸びています。しかし、深刻な人材不足の時代を乗り切るためには、女性の就業や起業がさらに増え、様々な職種で活躍していただくことが欠かせなくなっています。本校では、この現状を踏まえて、女性の背中をもっと押したいという思いで「IT女子特別奨学制度」を設けました。

※経済産業省[IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果]



### 奨学制度利用者の声

#### 自宅外通学サポート制度

古沢 竜也 さん

AIサービス活用科(現 AI・データサイエンス科) オイスカ高等学校出身



私は県外の高校に通っていましたが、先進IT技術を学ぶため、神奈川県にある横浜システム工学院専門学校に進学を決めました。そのため、実家を離れ一人暮らしをすることになりました。そして、生活と勉強を両立させるためにYSEの自宅外通学サポート制度を利用しました。一人暮らしは大変でしたが、サポートを受けていたおかげで勉強に集中することができ、無事に卒業することができました。充実した学校生活を送ることができて、とても満足しています。自宅外通学サポート制度だけでなく、勉強に就職に、様々なことをサポートしていただき、大変感謝しています。

#### IT女子特別奨学制度

守屋 奈々香 さん

IT・ゲームソフト科 神奈川県立商工高等学校出身

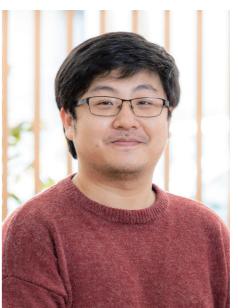


高校生の時にプログラミングの楽しさを知り、プログラミングを学べる専門学校を探していました。そんな時に知ったのが、YSEです。「IT女子特別奨学制度」というサポート制度を受けられることを知り、せっかくならサポート制度を受けたいと思い、入学しました。この制度のおかげで家族の負担も減って、アルバイトに追われることもなく、勉強に集中することができています。Pythonなどのさまざまなプログラムの書き方を学んできましたが、今後より多くの言語に触れ、将来IT業界で活躍できるITエンジニアになりたいです。

#### 私費外国人留学生学習奨励費給付制度

文源 基 さん (中国)

グローバルITビジネス科 関西語言学院出身



この学校に入学を決めたのは、就職の支援が充実していると聞いたからです。授業では、リテールマーケティングや簿記などを勉強しています。資料を作成したり、プレゼンしたりという練習を重ね、自分の意見をしっかりと伝えることができるようなプレゼンテーション能力を身につけることができました。私費外国人留学生学習奨励費給付制度を受けているおかげで、アルバイトの時間を減らし、勉強の時間を増やすことができています。直近の目標は大学に入学して、たくさんの資格を取得すること。YSEでの日々を糧に、夢に向かって頑張ります。